

**令和 7 年度 長崎大学大学院教育学研究科教職実践専攻
教育実践研究成果発表会プログラム**

日時：令和 8 年 2 月 13 日（金）、2 月 14 日（土）
場所：長崎大学教育工学実験教室（SCS 教室）

I 開会挨拶 9：20～9：30

**II 教育実践研究成果発表 【1 日目】
9：30～10：30**

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
1	佐藤 風花	教科授業実践	現代社会の課題解決に向けた思考力・判断力の育成 —中学校社会科における授業デザイン—
2	井口 侑香	教科授業実践	高等学校家庭科におけるジェンダー教育に関する研究 —実践授業と意識調査を通して—
3	槌本 萌	教科授業実践	学習到達度の違いを想定した「個別最適な学び」の実践 —高等学校外国語科の授業の場合—

10：30～10：45 休憩

10：45～11：45

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
4	大林 友矢	学級経営・ 授業実践開発	数学科の活動における『説明する力』を育成するための教師の手立て
5	岡 七夏子	学級経営・ 授業実践開発	生徒が主体的に学びたいと思える中学校数学科の授業づくりに関する研究 —複数の手立ての組み合わせと学級経営の構築—
6	岡 諒生	学級経営・ 授業実践開発	児童の自己決定を促す授業に関する実践研究

11：45～12：45 昼食・休憩

12：45～14：05

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
7	金城 圭依	学級経営・ 授業実践開発	自己指導能力の育成を目指す中学校体育の球技授業 —教師の手立てと単元デザインの工夫を通して—
8	本多 悠生	学級経営・ 授業実践開発	教師が一斉に直接教えない高等学校数学科の授業実践と 教師の手立てに関する研究
9	金子 紗也	子ども理解・ 特別支援教育実践	アセスメントを活用した SGE の実践 —みんなが安心して学べる学級にするために—
10	渡邊 哲也	子ども理解・ 特別支援教育実践	言語障害児への自己の発話の認識に応じた自立活動の実践と考察

Ⅲ 教育実践研究成果発表 【2日目】

9 : 30～10 : 30

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
11	高木 拓郎	教科授業実践	「探究の過程」を活用した高等学校化学の単元計画 —生徒の見通しを重視した自然科学に向き合う態度の育成—
12	久松 千樹	教科授業実践	英語教員の「英語授業実践力」の向上を目指して —一次の日から使える授業マニュアルパッケージの作成を通して—
13	山口 孝志	学級経営・ 授業実践開発	AI 時代の課題発見・解決能力の育成をめざした 中学生の情報活用型プロジェクト学習の実践

10 : 30～10 : 45 休憩

10 : 45～11 : 45

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
14	薄本 聡	子ども理解・ 特別支援教育実践	特別支援学級に在籍する生徒を対象とした授業改善に向けた取組： 個別的支援とユニバーサルデザインの両面から
15	北村 由紀	子ども理解・ 特別支援教育実践	中学校通常学級におけるソーシャルスキル教育の実践と課題 —道徳科の授業で行う SEL 教育を中心に—
16	森山 哲	子ども理解・ 特別支援教育実践	小学校におけるインクルーシブ教育の理解啓発に関する実践

11 : 45～12 : 45 昼食・休憩

12 : 45～13 : 45

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
17	堤 亮太	管理職養成	生徒支援を核とした組織マネジメントの在り方 —同僚性や協調性の高い教職員集団の事例研究を通して—
18	中村 慧亮	管理職養成	教職員の対話に着目した学校組織マネジメントについての一考察 —子どもの意見表明権を保障する学校づくりに向けて—
19	野口 稿二	管理職養成	教職員の質の向上を目指した組織マネジメント —一人一人の強みを活かした人材育成を通して—

13 : 45～14 : 00 休憩

14 : 00～15 : 00

No.	氏名	コース	実践研究報告書題目
20	濱辻 元子	管理職養成	学校課題解決に向けた組織マネジメント —ミドルリーダーの育成に焦点を当てて—
21	馬場 盛貴	管理職養成	学校運営に教職員が主体的に参画する組織マネジメントの考察 —リーダーシップを発現する組織風土に着目して—
22	松本 拓	管理職養成	若手教職員の資質能力向上を目指した学校経営 —単学級小学校における OJT に着目して—

Ⅳ 閉会挨拶 15 : 00～15 : 10